

報 告 書

開 催 日 時	令和 7 年 6 月 25 日 19 時 00 分 ～ 21 時 00 分		
自治協議会名	依那古地区住民自治協議会	開 催 場 所	依那古地区市民センター
出席議員	山下典子 西口和成 陶山美佐		傍聴議員 福村教親
	班 長	陶山美佐	記録・報告者 西口和成 陶山美佐
参加人数	15 名		

【主な意見・提言等】

＜指定管理について、自治協の担い手不足について＞

・指定管理者（会長）が総責任を負うためリスクが大きい。例えば死亡事故など想定外のことが起きた場合、市がどこまで補償してくれるのか。

また、会長任期もあるため責任の所在が不明確になりやすい。

・施設の規模や収容人数などで交付金が決定すると地域によって運営条件に格差が生まれる。

・収益を見込める施設もあるが地域のための施設なので収益は見込めない。

・30代40代の住民が減少しているため担い手がない。

＜今後の課題と対策＞

・地域の状況を聞き取り、指定管理者制度を見直す検討をしなければならない。

・保険加入義務だけでなく、補償内容や上限額など市としてしっかり見直しを行っている。また、統一的で明確な採用基準を設ける必要性がある。

・担い手不足対策の検討。

＜消防団の人材不足について＞

・30代40代の団員不足が深刻です。60代が中心である。

・ボランティアでは難しい若年層の地域活動参加意欲の低下。

消防団は地域の要であるため、地元住民の安心に寄与している。

＜提案・意見＞

・団員年齢を18歳引き下げの効果検証など

・地区行事と連動し体験会、PR活動を実施する。

＜その他 ○獣害対策・アライグマ対策について＞

・檻の貸出状況や管理体制が不十分である。

・データ集約と分析を徹底することで、効果的な対策がとれる。

伊賀市議会議長 様

令和 7 年 6 月 30 日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和 7 年度 地域意見交換会 2 班

班長 陶山美佐